

フルーツラジオ 20160910

「命の泉」

日増しに涼しいと感じるようになってきましたね。

季節、天気というときに、人生にも季節があり、天気があります。

そしてその時その時に実を実らせるものが多くありますね。

それを思う時、神様はいつも共にいてくださり、その時々に必要なものを
与え、実りを与えてくださる、本当に良いお方だと感謝するのです。

皆さん、どのような実りの秋を体験していますか。

フルーツラジオ 中根みち子です。

今日は、「命の泉」ということについてお話したいなと思います。

聖書 箴言4：23です。

「力の限り、見張って、あなたの心を見守れ。

いのちの泉はこれからわく。」

この御言葉は、私もよく使いますが、先週の日曜日の礼拝で賛美をしながら

私の中でこのみことばのイメージが頭の中に浮かびました。

それは、ハートの中にあざやかなつやつやした緑の綺麗な大きな葉っぱがついている
大きな木が生えていて、その木の横には小川から水が流れていて、本当に透き通った
純粋な水が流れ出て行く様子でした。

それを見た時、人の心から命の泉がわくとは、こういうことなんだなと感動しました。
このイメージが先ほど紹介した箴言4：23のみことばだと気づいたのは翌日、主人に
この話をしている時でした。

神様が心を力の限り見張って、守るなら、心から命の泉がわくよ、と教えられたのだな
と思い、感謝しました。

この御言葉が、私の1週間のテーマとなりました。

すべての事について、私たちの心が守られている事、これが最重要だということを感じました。

私は、日頃多くの方たちに混じって仕事をしています。

その中で感じることは、本当に一人も同じ人はいなくて、みんなそれぞれが個性豊かで
みんな違う雰囲気を持ち、違う人生観があり、違う感受性があり、ほんとうに10人10色
だと思うのです。

そのような中において、私たちが、どのようなものを流しているかがとても大切だと思
ったのです。

私が出す雰囲気、私を取る行動、私が語る言葉、ひとつひとつに私自身というものが
現れていくのです。

それは、すべて私の心の中にあるものがおのずと流れていくものなのです。

雰囲気と一言で言いますが、そこには実にその人という一言では語れない、この人が
生きてきたバックボーン、そして人生観、心のあり方によって大きく左右されます。

そして語る言葉ひとつひとつについても、同じことがいえます。

同じ事を語っていても、同じ言葉を発していても、発する人によって聞こえ方がそれぞれ異なってきます。

そして、同じことを聞いていても、それぞれ捉え方が異なってきたりします。

雰囲気と言えば、いろいろ感じますね。

明るい、暗い、威張った感じ、怒った感じ、とにかく感じるということについては言葉で言い表せないさまざまなものがあります。

言葉は、私が最近よく近くにいる人が発する言葉で「なるほど」と思ったのはある人は常に怒ったような話し方をします。

ある人は、常に自分の知っていることが基準で話をします。

ある人は、常に自慢をします。

ある人は、いつも優しい言葉で語りかけます。

このような私たちが感じ取るものは、その人の心からにじみ出ているといえます。

私たちは、心の中にあるものを偽って、良くみせたり、偽ったりして生きています。

ですが、心の中は、必ず何らかの拍子でその正体を表すものです。

そして、本当に心は力の限り見張らないといろんな、ごみを宝のようにしまいこんでしまうところなのです。

心が守られていないと、人は正しく物事を捉えることができず、まっすぐに歩むことができません。

心の中にあることが、その人そのものですから、その人の心から出てくるもので人を傷つけてしまったり、さげすんだり、いやしめたり、さばいたり、けなしたり悪くしたりしてしまい、人の心にあるもので、周りの関わる人々が被害を被ることがあるのです。

逆に、心の中が清いもので満たされていると、その人の心からは、命の泉がわきます。

ですから周りの人々、関わる人々は、穏やかになり、やさし気持ちになり、平和で愛に満ち、その人のいるところは、本当に良い雰囲気が流れているので、多くの人がそこに来てやすらぎを得ます。

イエス様がこのように言われました。

・マタイ12：34、35

「まむしのすえたち。おまえたち悪い者に、どうして良いことが言えましょう。

心に満ちていることを口が話すのです。

良い人は、良い倉から良い者を取り出し、悪い人は、悪い倉から悪い物を取り出すものです。」

本当にそうです。どんなに綺麗な言葉を巧に使っても、心に満ちているものが口から出てきます。倉は、私たちの心のことです。倉を良いもので満たさないと、良い言葉が出てきません。どんなに良い言葉を並べ立てても、良い心でないのなら、その言葉は言葉だけで、死んだも同然です。心が一番大事です。

そしてイエス様はこのようにも言われました

マタイ15：18

「しかし、口から出るものは、心から出てきます。
それは人を怪我します。悪い考え、殺人、姦淫、不品行、盗み、偽証、ののしりは
心から出て来るからです。」

人が発する言葉によって汚された経験があると思います。私もあります。
悪い考えによって、被害を被ることもあります。
そのような人が近くにいることで、悪影響を受けること、何か平和が妨げられることがあるものなのです。
この社会、世界、私たちの住んでいるところ、すべてが人の集団でできています。
ですからこの世の中は、人の心で作りに上げられていると言っても過言ではありません。
ですから、良い心を持っていないと、いろんな犯罪、被害が起こってくるということです。
聖書で神が教えていることは、本当に真実です。
私たちの心が最も大切であり、心を正しくすることで、私たちの心から命の泉がわき
私たちの周りが本当に祝福されていきます。
そのような人がいることで、祝福はどんどん流されて、大きな川ができていきます。

心は力の限り見張るもの、守らなければいけないものです。
自分のちからでは、無理があります。難しいです、
ですから神様の言葉を心に蓄えること、神様の言葉で養われることが必要なのです。
神の言葉は、私たちの心を見張り、守ってくださいます。そして聖書の言葉を通して
神の生きた力が働きます。聖霊様が日々の私たちの歩み方を聖書を通してしめしてくださいます。

今日、あなたの心が神の言葉によって、聖霊様によって力の限り見張られ、守られ
**あなたの心から命の泉がわきますようにイエス・キリス
トのお名前によって祈ります。**

今日もお聞き下さった皆様に心から感謝し、あなたの人生に神様の大きいなる
御業が行われることを、愛するイエス様のお名前によっていのります。

それでは、また来週お会いしましょう。